

# 中京大学広報

建学の精神  
 学術とスポーツの  
 真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部  
 〒466-8666  
 名古屋市昭和区八事本町101-2  
 TEL (052) 832-2151 (代)  
 http://www.chukyo-u.ac.jp

## 大学院 研究科

# 心理学 通信制・情報科学

### 全国私立大屈指 の新教育体制に

本学は、今回設置が決まった大学院心理学研究科、通信制大学院・情報科学研究科に加入、既に国際英語学部を設置認可も受けており、二〇〇

心理学研究科(博士前期課程・後期課程)は、現在の心理学研究科心理学専攻を改組して開設。「実験・応用心理学専攻」と「臨床・発達心理学専攻」の二専攻を置く。入学定員はそれぞれ博士前期が七人と二十三人、博士後期がともに三人

本学が文部科学省に申請していた「大学院心理学研究科」と「大学院情報科学研究科(通信教育課程)」の二通称・通信制大学院・情報科学研究科の設置が認められ、二〇〇二年四月の開設が決まった。心理学研究科は、「このころの時代」に対応して、一方、通信制大学院は働きながら「認知科学」を学ぶ社会人の求めに応じて開設する。入学志望者からの問い合わせも多く、関心を呼んでいる。(2・3面に関連記事)

## 4月開設が正式決定

### 入学志望者に高い関心

心理学研究科(博士前期課程・後期課程)は、現在の心理学研究科心理学専攻を改組して開設。「実験・応用心理学専攻」と「臨床・発達心理学専攻」の二専攻を置く。入学定員はそれぞれ博士前期が七人と二十三人、博士後期がともに三人



小川学長から表彰状を受ける室伏選手(左)

#### 主な内容

通信制大学院・情報科学研究科 大学院心理学研究科認可/室伏選手表彰  
 心理学研究科「何をどう学ぶか」  
 通信制大学院「何をどう学ぶか」  
 国文学科改組へ/推薦入試2年連続志願増/経済学部などでセミナー制

ノーベル賞受賞の白川博士が講演/経営者講座/3人に博士學位/著書  
 ひと往来/本学関係者3人に叙勲/英字広報誌が情報科学部紹介/著書  
 キャンパス見学会/ホームカミングデー/青山杉雨賞にOBの真井さん

就職内定者活動体験記  
 アルティメット大会で男女優勝/文化会学術系発表会/就職支援本格化  
 公開講座詳細  
 中京大学祭  
 青木湖セミナーハウスがオープン

研究(認知科学専攻修士課程)に発展させ、より優秀な「このころの専門家」を育成するの目的である。

「ホームページでも入試案内」  
 大学院心理学研究科と通信制大学院・情報科学研究科の

入学試験に関するお問い合わせは、入試センター(電話〇五二 八三五 七七一〇)にお願いします。ホームページ(アドレスは題字横に掲載)でもご案内しています。

## 「建学の精神を实践」 世界陸上 銀メダル 室伏選手を特別表彰

本学は、十一月四日、今夏の世界陸上選手権ハンマー投げで銀メダルを獲得した室伏広治選手(体育学研究科博士課程)を特別表彰した。

表彰式は名古屋キャンパス・ガレリアで行われ、小川英次学長が「建学の精神を实践して、本学の名を高めた功績は大きい。本学の誇りだ」と、室伏選手を称え、表彰状と記念品を手渡した。

室伏選手は謝辞で「次の目標はオリンピックでのメダル」と語り、会場を沸かせた。表彰式会場は中京大学祭会場、本学学生ばかりではなく、高校生や一般市民のほか、キャンパス見学会やホームカミングデーで訪れた父母や同窓生も加わって、三百五十人が室伏選手を祝福した。室伏選手は八月五日、カナダ・エドモントンで行われた世界陸上選手権のハンマー投げで82.92をマーク、銀メダルを獲得した。五輪、世界選手権を通して投てき競技で日本選手がメダルを取ったのは室伏選手が初めての快挙。

(9面に関連記事)

# 時代の先端担う

## 新設 心理学研究科

なぜ開設するか？

社会人の方々が、社会の現場で実際に活用できる形で、日本全国どこからでも仕事の場を離れずに認知科学の勉強ができることをめざして、通信制の大学院をつくることにしました。

認知科学は、教育やIT技術の有効利用など、実際の世の中で私たちの生活に密着したところで人の賢さを引き出すための工夫をする学問です。ところが認知科学を本格的に学べる大学院は日本の中に中京大学しかありません。インターネットの強みをいかして、実践的な認知科学を、文字通りいつでもどこからでも学べる機会をつくりたい

と想ったのです。授業のやり方にも認知科学の成果を利用して、教員から教えられるのではなく、学生自らが協動的に学ぶ新しいタイプの大学院をつくりたい。

よくな大学院と一緒に学ぶ仲間を増やすことによって、研究の成果が実社会でどれほどきちんと役に立つものなのかを実証する良い機会になると考えています。

通信制大学院・情報科学研究科の開設に尽力した

三宅なほみ情報科学部教授に聞きました



## 認知活動の原理から 実践的な研究方法も

何を教えるか？

人の認知活動の原理、人の行動を観察・分析する方法、研究してわかってきたことを利用して実際より良い学びを

支える方法や、人が使いやすい道具をデザインし評価して実践的な研究に結びつける方法を教えます。人の賢さとはどのようなものか、人が賢く振舞うことができるためにどのような工夫をしたらいいかを一緒に研究していきたいと思えます。

認知科学の基礎に加えて、

学べることができます。

意欲ある教師、イン ターフェイス開発従 事者中心に受け入れ

誰に教えるか？

主に考えているのは、教育やインターフェイス開発の現場で仕事をする方々です。ITを活用して、学生が深い理解に到達する授業を実現したい、実生活の中でほんとうに使いやすい道具を設計したい、人に分かり易い説明とほのめかすものかをはっきりさせたいなど、素朴で奥の深い認知的な諸問題に取り組みとういう意欲のある方々を相手に、各自の問題意識を掘り起こし、問題の解決に必要な知識や手段を探して、一緒に問題の解決に近づく努力をしたいと思っています。



カリキュラムの特徴は？

「インターネットを利用した「協調学習」を中心に展開し

## インターネットを活用 スクリーニングで技術習得

ます。人から一方的に教えてもらうのではなく、自分たちで調べ、試して、考えたことをネットワーク上で交換し、

相互に吟味しあつて理解を深めていきます。そのために少人数のグループに議論の方向づけをする学習指導者(メン

ター)を活用した新しいカリキュラムを組んでいます。IT利用技術やデータ分析法など研究のための技術の習得には大学の人材と施設をフルに利用したスクリーニングを留意しています。

## 通信制・情報科学研究科

### 開講科目

#### 「学びの科学」

学びの科学全般を協動的に学習する。本コースそのものがネットワークを利用した協調的な学習環境をなしており、実際知識の共有と再吟味を促進するツール群を利用して学びの科学の基本理念と構成概念を学習する。

#### 「ユーザビリティ評価論」

ユーザビリティ評価について、基盤となる認知理論からモデル論的アプローチ、cognitive walkthroughや heuristic evaluationなどの実践的な手法までを実践的に紹介する。

#### 「教育環境デザイン技術」

Web上での教育環境デザインについて、現行の諸技術とそのメリット、デメリットを解説する。実際に簡単なシステムを組んで自分たちで使用、評価する。

#### 「認知過程観察分析法」

ビデオやプロトコル(言語行動記録簿)など、実際の認知プロセスの記録についてそれらを分析する手法を紹介し、典型例や自分たちで収集したデータの分析を通して、学びの科学、インターフェイス科学についての処理論、諸概念を検討する。

#### 「感性デザイン論」

プロのデザイナーが時代の感性/自己の感性を取り入れながら創造する活動で起きる認知過程についてその概要を解説し、個人が感性をより強く意識し開拓できるようになるための教育法を探索する。

#### 「感情と認知」

人間の認知システムを野生環境の中で人間の適応的な生存につながる進化の過程で生まれてきたものと捉え、感性と認知の統合的で適応的な総合システムとして認知過程を考察する。



# ノーベル化学賞 白川英樹博士が熱論



スライドを使って講演する白川博士

## 社研の講演会 学生らで満員

### 自然科学と人文・社会科学 相互補完の存在

性を強調している」と説明した。

大学の仕事については、「人材を育成するだけでなく、基礎研究の推進が不可欠。役に立つか立たないかを考えるのではなく、真理を探索していくのが大学の使命」と、大学と大学の研究者に基礎研究の推進を強く求めた。

講演はスライドを使って行われ、受賞したメダルや受賞風景も映し出して、「賞状は

### 質問に誠実な応答

白川氏は会場からの学生の質問にも、「学問や研究に取り組むためには好奇心をもつことが必要。自分の意見はきちん」と述べ、相手のこともよく聞く姿勢が求められる、「三十五年間、学生と付き合ったが多かった。先生はたかられる存在だったが、今の学生はリッチ」など、どんな質問にも丁寧な答え、誠実な人柄をし

昨年、ノーベル化学賞を受賞した白川英樹・筑波大学名誉教授が十月十九日、名古屋キャンパス・ヤマテホールで開かれた本学社会科学研究所の学術講演会に講師として招かれ、「自然科学と社会」のテーマで講演した。本学ばかりでなく他大学の研究者、学生、一般市民二百五十人が会場を埋め、熱心に聴講した。

白川氏は、「科学技術には二面性があり、人間に役立つ一方、生命・安全を脅かす存在にもなり、功罪相半ばする。社会に受け入れられる科学技術になるためには、人文・社会科学に負う部分が多い」と、自然科学、人文・社会科学を対立的に捉えるのではなく、相互補完する存在と位置付けた。

そして自ら内閣府の総合科学技術会議議員となつて作成にあつた科学技術基本計画について、「人文・社会科学の研究者も加わつており、社会のための、社会の中の科学技術の振興計画ができた。中でも基礎研究の役割の重要

## 3人に「博士」授与

大学院研究科で博士学位審査にパスした三人に、九月三十日、小川英次学長から博士の学位記が授与された。

### 論文博士

【情報科学】  
富永将史さん 情報科学研究科情報科学専攻修士課程修了。27歳。学位論文は「視覚感性を取り入れたマシンビジョンシステムに関する研究」。指導教員は奥水大和教授。



富永将史さん



アドリアーナ・シラ・カバリさん



マルセロ・オリベラ・カバリさん

### 【体育学】

アドリアーナ・シラ・カバリさん(ブラジル) 体育学研究科体育学専攻修士課程修了。37歳。学位論文は「母体の身体活動と妊娠結果の関連出生体重、早期産および子宮内発育不全に焦点をあてて」。指導教員は田中豊穂教授。

### 【体育学】

マルセロ・オリベラ・カバリさん(ブラジル) 体育学研究科体育学専攻修士課程修了。38歳。学位論文は「パラタイム分析からみた日本における体育学研究経緯決定要素としての知の構築と影響」。指導教員は藤原健固教授。

(カバリさん二人は夫妻)十月二十五日発行の本紙既報)

## 著書

白心臓  
ヒルマリアス著  
有本 紀明訳



作者マリアスはスペイン現代文学の新しい騎手である。内外の数々の文学賞を受賞その名前は国際的な域に達した。

本書の構成は、序章「中小企業問題と政策構想」、第一章「中小企業政策の基礎概念」、第二章「中小企業政策と政策構想」、第三章「中小企業政策と地域構想」、第四章「中小企業政策と国際比較」、終章「中小企業政策と論理」となっている。

寺岡 寛著



この構成からも判断されるように、本書では日本の中小企業政策について、とくに政

策論理からその特徴を明らかにすることにその主眼を置いている。対象期間は第二次大戦前、そして戦後改革期となっている。戦前については、語化の過程で零れ落ちる余剰の部分があるとすれば、真実は決して知り得ない。ことばへの最終的な不信が示される。本書の出版に際してスベ

(6面7段目へ続く)

ン教育・文化省のグラシアン基金の助成を受けた。訳者は教養部教授、講談社刊、四一八頁。本体価格二、五〇〇円。

中京大学中小企業研究叢書第4号

中小企業と政策構想

日本の政策論理をめぐって

# 新たに「言語表現学科」

## 会話技術・マスコミ論・大衆文化論...

# 文学部国文学科を改組

## 日本文学科」と二学科に

### 2003年度開設へ

文学部「国文学科」を改組して新たに「言語表現学科」を開設して、これまでの国文学科を「日本文学科」とする

改革案が十月十四日の協議会で承認された。二〇〇二年五月、文部科学省に改組を申請して、二〇〇三年度の開設を

予定している。

文学部は一九六六年度に国文学科、心理学科、英文学科の三学科でスタートしたが、

心理学科は二〇〇〇年度に心理学部に改組転換し、英文学科は二〇〇二年度に国際英語

学部へ転換することが文科省から認可されている。

国文学科はこうした動きに合わせて、改革を検討。言語表現を中心としたカリキュラムを組み、これまでの国文学科では直接の対象にならない、

国語国文学の周辺分野を専門とする学科、「言語表現学科」の開設を決めた。

言語表現学科は実用日本語の会話技術、マスコミ論、大衆文化論などが研究・教育の対象になり、「表現」能力を練



## 赤瀬川原平氏が教壇に 「老人力」の芥川賞作家

て国文学科の教壇に立つ。

赤瀬川氏は武蔵野美術大学

中退、八一年、尾辻克彦の名

前で発表した「父が消えた」

で芥川賞を受賞。九八年には

「老人力」を出版。老化現象

を逆手に取った発想で、「老人

力」なる流行語を生み出した。

「老人力」を出版。老化現象

を逆手に取った発想で、「老人

力」なる流行語を生み出した。

展「名古屋を撮る」。「パリ開

放」を開くなど、本学となじ

み深い。

は、二七一人で英文学科だった今年に比べ、二・二倍、とくに語学力育成を主力にキープした国際英語学科は二八〇人で三八人増だった。

一四人(募集人員一九人)で志願倍率は十一倍を超える激しい競争となった。

このほか、体育学部は八四三人で一五八人増、商学部三六五人で九四人増、法学部四八〇人で三八人増だった。

〇〇〇年度の心理学部(文学部心理学科からの改組)、情報科学部メディア科学科の開設に続く国際英語学部の新設など、社会の求める人材の育成を主に進めている本学の改革が評価されてきたためとみ

磨いて、現代社会に価値あるメッセージを発信できる人材の育成をめざす。

文学科とその周辺分野を対象とする言語表現学科の二学科体制になり、教育研究体制が一段と充実する。

講義への出席率が高まる。欧米への留学がしやすくなるなどの利点があるとしている。

他の学部でも、セメスター制の是非を論議し、それぞれの事情に応じて採用を検討していく。

経済学部は二〇〇二年度から、学部固有科目の入門科目と専門科目に、グレート制を採用する。

それぞれの科目を難易の程度(グレート)に応じて、「入門科目」、「専門基礎科目」、「専門応用科目」に分別。学生の履修登録をしやすくするのが目的。

## 1年を半期に分ける セメスター制を導入

国文学科・経済学部  
国際英語学部

新年度から

## 集中して受講を

文学部国文学科と経済学部新設の国際英語学部の三学部は、二〇〇二年度から専門科目などの学部固有科目にセメスター制を導入する。

セメスター制は、一年間を半期に分けて、それぞれの科目を半期に集中的に履修する制度。欧米では大半の大学が採用しているが、日本では従来は一年間を通して履修する制度が一般的だった。

三学部は、講義期間が半期と短いため、学生が集中して講義を受けることができる。

### 今後の日程

今後の入試日程は、二月一日からメインとなる前期学力入試が全国十六会場であり、今回初めて導入した全開マーク方式入試は、月七日、名古屋会場で実施。大学入試センター試験利用入試は本年度と同様、前期、後期の二回、後期学力入試が二月二十七日、全国七会場で行われる。

は、二七一人で英文学科だった今年に比べ、二・二倍、とくに語学力育成を主力にキープした国際英語学科は二八〇人で三八人増だった。

一四人(募集人員一九人)で志願倍率は十一倍を超える激しい競争となった。

## 国際英語学科(新設)定員の11倍

## 商学部は前年比プラス35%

## 一年連続で志願者増える 2002年度の推薦入試

## 本学改革を受験生が支持



本学の二〇〇二年度入試は十一月二十三日を中心に行われた推薦入試でスタートした。推薦入試の総志願者は、新設

する国際英語学部が人気を集めて、十八歳人口が減少するなか、前年を上回り、本学のめざす改革が受験生から支持

されたかたちになっている。文学部英文学科を改組して開設する国際英語学部を含め、十学部の推薦入試総志願者は

三、九二八人(募集人員八〇五人)。前年に比べ、三九人の増加で、二年連続のプラス。学部別では、国際英語学部



冬のはじまる十月末のモスクワをおそれながらも、ロシア科学アカデミーが主催する国際学術会議「新千年紀の入口に立つ言語と社会」と展望に参加しました。さえずる言語の側面に注目す



田中教授と学術会議の発表論文集

### モスクワの社会言語学会議

## 日本を代表し一人参加 研究発表もロシア語で

社会学部教授 田中 克彦

一九七〇年代後半、「社会言語学」が日本でも受け入れられてきました。しかしその研究の重要性、緊急度において、ロシアという舞

台は比較になりません。ロシアの各民族のもので起きているなまなましい言語問題が報告され、私の研究心は大いにかきたてられました。

しかし私はテーマをぐつと地味にして、「クレオール語研究からみた、膠着語への新しいアプローチ」をロシア語で発表しました。

一九世紀の言語観から説き起した、このいささか古典的な方法が、かえって多くの参加者からの共感を得ました。十数か国からの参加者がありましたが、私は日本を代表するただ一人でした。多くの若い、とりわけ女性研究者の友人をたくさん得ました。無理をして行つてよかったし、これからも多少は無理をしても行かなければならないと思えました。

### 秋の叙勲

## 本学関係者 3人が受章

二〇〇一年秋の叙勲十一月三日発表で本学関係者三人が教育功労などで受章した。

**勲一等瑞宝章**  
梅村学園理事  
安部浩平氏



京都大学を卒業して中部電力に入社、一九九一年代表取締役社長、九五年同会長を歴

**勲二等瑞宝章**  
梅村学園理事  
水野正一氏



東京商科大学(現 橋科大学)卒業、名古屋大学教授、同経

**勲二等旭日中綬章**  
中京大学名誉教授  
戸田正直氏



経済部長などを経て、八八年中京大学経済学部教授に就任、経済学研究科長などを歴任して九八年退職、九〇年から梅村学園理事。

## 情報科学部の人工知能開発を世界に紹介

### 国際交流協会の英字広報誌

愛知県の外郭団体・財団法人国際交流協会が発行する英字の広報誌「AICHI VOICE」に、本



世界各国に配置される「アイチボイス」

情報科学部が紹介された。「アイチボイス」は、二〇〇五年に万国博覧会が開かれる愛知県を世界各国の人たちにもっと知ってもらおうと、

同協会が毎年二万部を発行海外の大学の日本関係研究所や日本企業の駐在所などに置いてあるA4判の冊子。

は、最新・第十四号の「産業・技術の羅針盤」人体の最後のフロンティア、脳を特集したページ。本学スベシャルアドバイザーを務める福村晃夫元情報科学部教授へのインタビュー記事とともに「中京大学情報科学部は、人間

進められた時代での地方調査機関による政策構想について紹介している。

また、日本の政策を国際比較という観点からもとりあげその政策論理の位置づけももっている。最終章では、こうした分析を通じて、あらためて中小企業政策とは何なのかを問う。

著者は経営学部教授 二三七。中小企業研究所刊

### 日本国家更生法 (試案)

「小泉改革」を超えて 河宮 信郎著



この深刻な矛盾を直視しつつ、小泉改革の意味と限界を分析したことが本書の特徴である。しかし、金融損失や財政赤字の処理にあたり、厳しく責任を問われるべき当事者は政府官僚・特法役員・銀行経営者であり、預貯金者への安易な損失転嫁は許されない。

## 著書

著者は経済学部教授、太田出版刊 二五三。本体価格一、五〇〇円。

の脳における記憶、認識、思考、判断、情緒などの「メカニズム」を模倣する高度な人工知能の開発研究に取り組む」と紹介している。

### 訃報



元教養部教授の古賀保夫(こが・やすお)先生は、十一月二十日逝去されました。八十四歳、一九七二年から八十七年まで在職、ドイツ語を担当されました。

# 今年も父母のキャンパス見学会



## 豊田・名古屋に711人 大学祭模擬店巡り 教授の講演も聞く

「父母も熱心に『お勉強』。神作教授の講演を聞く父母たち」名古屋キャンパス

大学の施設などを父母の皆さんに見てもらって「キャンパス見学会」が、大学祭期間中の十一月三日に豊田キャンパス、四日に名古屋キャンパスで行われた。

校友会本部(父母会事務局)の主催で、昨年について二度目。今年は三、四年生の父母を対象に案内状を出した。

豊田キャンパスでは二百六十九人、名古屋キャンパスでは四百四十二人の父母が訪れ、大学祭の展示やイベントを見て回った。また、校友会本部が用意したチケットで会場内の模擬店などで学生たちがつくった焼きやカレーなどを楽しんだ。

本学教授による講演会も行われ、豊田キャンパスでは奥水大和・情報学部教授が「顔のわかるコンピュータ」、名古屋キャンパスでは神作博・心理学部教授が「現代生活と心理学の役割」のテーマで講演した。神作教授はストレスの多い現代社会は学生の心を蝕みやすいとして、その対処法などを話し、父母たちも真剣に聞いていた。

## ホームカミングデー



受付を終えキャンパスへ早く同窓生 = 名古屋

同窓生ら懐かしの学生気分

第四回ホームカミングデーが十一月四日、名古屋キャンパスを会場に行われた。同窓生に大学祭期間中のキャンパスで楽しい一日を過ごしてもらおうと企画した。同窓生百九十三人とその家族ら二百五十三人が参加。祭りを楽しむ後輩たちと語り合うなど、懐かしいキャンパスで学生気分を楽しんだ。

## 青山杉雨記念賞(論文)に 国文学科OBの直井誠さん

文化勲章受賞者の書家で本学文学部国文学科元教授、故青山杉雨(さんつ)氏の業績

を称え、書の若手研究者を育成する「青山杉雨記念賞・論文公募」(同記念賞実行委員会主催)の第四回受賞者に、国文学科OBの直井誠さん(一九九五年度卒)が選ばれた。直井さんは在学中、榎本英信(樹郵)教授(日展会員)に師事して書を習う一方、文字文化を研究。卒業後は県立高校などで講師をした後、筑波大学大学院芸術研究科に進学。北宋の詩人、黄庭堅(こうていけん)の研究を重ねた。受賞論文は、書家、政治家でもあった黄庭堅の残した言

葉「禽縦(きんしゅう)」をキーワードに、黄庭堅の書の実態と変遷を追究した力作。つかまえること放すこと、という「禽縦」の概念がどのように発露しているか論証した。

## 仙台で第17回 卒業生「母校発展に誇り」 全国同窓会

第十七回中京大学全国同窓会が十月十五日、仙台市内のホテルで開かれた。同窓生教職員七十八人が出席した。大塚義夫・宮城県支部長の開会の辞について、梅村清弘

総長・理事長が「二〇〇二年度には国際英語学部を開設、十学部になる。大学院は心理学研究科と本学初の通信制大学院(情報科学研究科)を開

設する」など、大学の現況や将来計画について報告した。このあと懇談に入ったが、同窓生の間から「母校の発展は卒業生にとっても大きな誇り」などの声が多く聞かれた。来年は高知県で開かれる。



## 黄庭堅の変遷を追究

研究と実作で頑張る直井さん

## 日展・書部門 5人が入選

第33回日展の入選者が十月二十七日決まり、同窓生五人(判明分)が入選に輝いた。また、前年特選の梶山実夫さん(夏舟、71年度国文学卒、会社役員、入選七回)が無鑑査出品を果たした。

入選の五人は、鬼頭正昭さん(翔雲、68年度商卒、三重高教員、27回目)、佐藤敏夫さん(慶雲、68年度商卒、本学職員、15回目)、関根豊さん(玉振、70年度国文学卒、中京高教員、18回目)、加藤元康さん(矢舟、75年度国文学卒、豊田・井郷中教員、7回目)、世古口勉さん(大虚、69年度国文学卒、三重高教員、6回目)。

# 第11回全日本学生新人アルティメット選手権 男女とも初優勝



男女とも初優勝した本学アルティメットサークル

第十一回全日本学生新人アルティメット選手権大会(日本学生フライングディスク連盟主催)が十一月十七、十八日、富士市で開かれ、本学が男女とも初優勝した。  
アルティメットは、一チーク(フリスビー)をパスでつなぐ(フリスビー)をパスでつなぐ、相手方のエンドゾーン

## 室伏父子に特別章

### 日本陸連の本年度受章者

日本陸連は十月十五、十六の両日、国体開催中の宮城県・宮城スタジアムで、八月の世界陸上選手権(カナダ・エドモントン)男子ハンマー投げで銀メダルを獲得した室伏広治選手(体育学研究所)と父親のコーチ室伏重信体育学部教授を特別表彰するなど本年度の各章を贈った。特別表彰以外の各章を受けた本学関係者は次のとおり。(敬称略)

「秩父富章」伊藤利博(一九六二年年度体卒・長野)奥仲博俊(七〇年度体卒・京都・共栄学園高校教諭)  
「青木平治章」室伏広治「平治亮二章」渡倉修一(七二年度体卒・岐阜・中津商業高校教諭)河合正貢(八四年度体卒・三重・名張桔梗丘高校教諭)赤名麻差巳(七四年度体卒・鳥根・松江西高校教諭)

「河野謙三章」竹原昇(七五年度体卒・兵庫・姫路陵陵中学校教諭)田中久和(七二年度体卒・和歌山・富田中学校教諭)  
女子ハンマー投げ綾選手(体)日本新自己記録を2.61更新  
陸上競技部の綾選手(体)は十月十六日、宮城国体の女子ハンマー投げで64.43の日本新記録を出した。綾選手は自らが八月十八日香川県で出した62.43の日本

で味方からのパスをキャッチすると1点となる、ディスク版アメリカンフットボール男子(オープン)三十六、女子二十七チームが参加して行われ、決勝で男子は本学が横浜国立大学を13、3、女子は大阪体育大学を9、6で破り、それぞれ初優勝。最優秀選手に、男子は山本真選手(体1)、女子は平井絵理選手(体2)が選ばれた。  
本学では七年前、体育系サークルとして豊田キャンパスを中心にアルティメットサークルが発足して大会に臨んできたが、男女とも優勝は初めて。学内では練習場が確保できないことが多く、豊田市の公営グラウンド、矢作川の河川敷などを利用して練習に励んでいる。

## 第20回学術系クラブ発表会

新記録をわずか二カ月で2回更新した。



公務員向けガイダンスで自治体採用担当者の話を聞く学生



## 就職部の支援活動本格化

## 「筆記試験まず突破」 三年生に初の「対策講座」

三年生に対する就職部の支援活動が、今秋以降、本格化した。各種の就職ガイダンスや講座は授業後や土曜午後に行われたが、各会場では活動に備え、真剣に耳を傾ける三年生の姿がみられた。  
ことし初めて開講したのは「試験対策講座」。就職試験では、筆記試験をパスすることが不可欠。自信を持って、筆記試験に臨んでもらうため、カリキュラムを一般常識、論文などに絞った講座を開講した。講師陣は関西の大学で就職指導にあたっている専門の講師ばかり。十一月から十二月に、名古屋キャンパスでが十月六日、名古屋キャンパス211教室で行われた。  
ことしのテーマは「純粋」

十七回、豊田キャンパスで九回開講した。  
各講師は、時事、政治、経済問題などの一般常識にどう臨むか、作文、論文はどう書くのか、などを指導。論文、作文では添削もした。  
有料の講座にもかかわらず、名古屋キャンパスでは四百七十八人、豊田キャンパスでは八十人が平日は午後六時から二時間、土曜日は午後一時から五時まで熱心に聴講した。  
このほか、十一月から、公務員、女子学生向けや、インターネット活用のためのガイダンス、出身地域での就職をめざす人のためのUターンガイダンスなどが行われた。  
また、就職体験報告会が十一月二十六日豊田キャンパス、十二月十五日名古屋キャンパスで開かれ、就職が内定した四年生が体験に基づいて、細かくアドバイスした。

## 七グループが 活動成果披露

文化会・学術委員会主催の第二十回学術系クラブ発表会  
電子計算組織研究会の活動について報告する常盤井日部長(中)、両端は司会者

この発表会に合わせて、各クラブの研究活動成果を一冊にまとめた「中京学術研究」第二十七号を刊行した。児童文化研究会の「児童虐待について」、会計学研究会の「研究開発費の概要」など、発表会よりさらに踏み込んだ研究内容を記録している。  
(学術委員長・古澤純子)

# がんばりました!!

## 私の就職活動体験記



出口の見えない景気低迷下で行われた。しく問われた。そんななか、希望する企業としての就職戦線。本学への求人数は前年を上回ったが、企業側の「厳選採用」の姿勢は一層強まって、学生の能力、資質が厳

職種への内定を勝ち得た学生は、就職活動にどう臨んだのか。活動体験記をつづつてもらった。(企業名などは内定先、敬称略)

土肥 豊和 (法学部法律学科)

↓ 国家 種(社会保険事務所)



公務員試験を受けようと思つたのは、昨年十二月。それから、どのくらい勉強したのか良く分かりませんが、遊ぶ日は遊び、勉強する日は思いきりやりました。

公務員試験は六月にありましたが、どうしてもファイナンシャルプランナー(CFP)の資格が取りたくて、六月の二、三週はその試験を受け、四週と七月の一週で公務員試験を受けました。

公務員試験の面接もCFP資格取得が幸いしてうまくいきました。六月の頑張りですべてだったと思います。

国家 種試験の面接もCFP資格取得が幸いしてうまくいきました。六月の頑張りですべてだったと思います。

## 目標定め取り組むあとは努力と根性

山田 浩也 (社会学部社会学科)

↓ 東日本旅客鉄道



「さあ、就職活動だ」といつても、私はその時点で、就きたい仕事も見当たらず、これでいいのかと思いつつ、ただ漫然と就職説明会を回っていました。

ところが、そんなある日、ある情報からJR東日本が大卒の現業職を募集していることを知りました。私は小学校の卒業文集に「電車の運転士

「さあ、就職活動だ」といつても、私はその時点で、就きたい仕事も見当たらず、これでいいのかと思いつつ、ただ漫然と就職説明会を回っていました。

ところが、そんなある日、ある情報からJR東日本が大卒の現業職を募集していることを知りました。私は小学校の卒業文集に「電車の運転士

## 何をしたいのか? 振り返ること大切

「さあ、就職活動だ」といつても、私はその時点で、就きたい仕事も見当たらず、これでいいのかと思いつつ、ただ漫然と就職説明会を回っていました。

ところが、そんなある日、ある情報からJR東日本が大卒の現業職を募集していることを知りました。私は小学校の卒業文集に「電車の運転士

加藤 満康 (商学部商学科)

↓ 愛三工業



就職活動は厳しいものといわれています。そうした面もありますが、やり方次第では楽しくすることもできます。

そのためには、明確な目標を持つことだと思えます。漠然と頭で考えても見えてこないだけで、私はできるだけ多くの会社説明会に出席しました。

さまざまな企業を知ることが、将来、何がしたいのか、目標を持つことができました。

また、説明会では、これまで考えていた企業イメージとは異なった一面を見つかることも多々あります。

## 明確な目標持てば 思いは伝わるはず

田中 綾 (文学部英文学科)

↓ 三陽商会



希望する業界がなかなか絞り込めなかった私は、積極的に会社説明会に出席し、働いている人たちの話を聞くことで、やりたい仕事を見つけました。

希望する業界がなかなか絞り込めなかった私は、積極的に会社説明会に出席し、働いている人たちの話を聞くことで、やりたい仕事を見つけました。

## 積極的にOB訪問 現場の声を聞こう

山本 桂子 (体育学部健康教育学科)

↓ コナミスポーツ



就職活動を始めたのは、三年の冬でした。スポーツの楽しさを大勢の人に伝えたいと思い、スポーツクラブのインストラクターの道を選び、情報収集、ノートづくり、自己分析を行い、面接に備えました。

面接で最も大事なことは、自分の夢をかなえたい、と頑張りました。厳しい日々でしたが、活動を通して、新たな目標を、自分の言葉で、相手に伝えることだと思えます。

## 夢かなえたいなら 最後まで諦めない

就職活動は大変ですが、自分の夢をかなえたい、と頑張りました。厳しい日々でしたが、活動を通して、新たな目標を、自分の言葉で、相手に伝えることだと思えます。

そのため、笑顔を忘れず、日に生きてくると思っています。

# 厳しい時代、

# 公開



満席の聴講者を迎えて行われた景気シンポジウム「ルトン名古屋」で

経済・経営シリーズ 42

## 景気シンポジウム

### 「来年の経済見通し」

パネリスト



市川祐三氏



岡部 弘氏



日野哲也氏



水谷研治氏



コーディネーター  
奥野信宏氏

# 景気 の行方 中部の役割

5氏が語る

地域に定着した年末恒例の「景気シンポジウム」は今回、カンパニーリミテド会長、日

「景気シンポジウム」は今回、カンパニーリミテド会長、日

性がなくなることを意味して

市川氏は「企業の競争力を

経済・経営シリーズ 41

## 「変革を求められる 金融機関」

名古屋銀行頭取、中部経済同友会代表幹事  
加藤 千磨氏

# リスク評価を徹底し 不良債権処理を進める

中小銀行も共存できる、いわゆる護送船団方式で、統一さ

えは、大手スーパーは、

「人との企業の間



のた

で十五回目。パネリストは、中部経済産業局長、市川祐三氏、デンソ

野哲也氏 本学教授、東海総合研究所理事長、水谷研治氏

野氏は「景気低迷は生産と消費のアンマッチという構

国病「要因もある。生産調整

水谷氏は「わが国の貿易収支が悪化しているが、極めて

奥野氏は議論をうけて、「日本経済を支えてきたのは中部

奥野氏は議論をうけて、「日本経済を支えてきたのは中部

# 生き抜くために

## 講座

地域の人を対象に本学が中部経済同友会と共催で開いている公開講座は、十月以降四回開催された。

「文化・芸術・教育シリーズ」でノンフィクション作家山根一眞氏、「健康・余暇・健康シリーズ」で国立がんセンター中央病院名誉院長市川平三郎氏、「経済・経営シリーズ」で中部経済同友会代表幹事・名古屋銀行頭取加藤千磨氏が登壇、講演した。

もう一回は、「経済・経営シリーズ」のシンポジウム「来年の景気見通し」。年末恒例の景気シンポジウムとして地域に定着した催しで、水谷研治本学教授はじめ経済学者経営者ら五人が、世界経済を見据えて来年の景気を見通した。

健康・余暇・スポーツシリーズ 15

**「がんに克つために」**

国立がんセンター中央病院名誉院長  
**市川平三郎氏**

だ、がんの場合は放っておくと命を失う原因となるので、単なる瘤とは異なるわけです。うこと、神経の傍にがんが

「がん」というのは、瘤(こぶ)の一種で、イボやホクロと同じもの、と言えます。たとえば、がんは一部だけ衰えます。ある日突然、老人にはなりません。がんも二十年三十年、静かに進行してジリジリと大きくなる。

また、がんと老化は似ている。老化は全身の細胞が衰えて出血したとか、そんなふうな症状が出て発見できるのだから、かなり運のいい人です。だから、何の症状がなくても進んで検診を受けて確認する

「これががん克服の基本です。内視鏡などの診断技術も進歩向上しました。そういう見事な診断技術や治療技術が結果として、それがいまや日本中に浸透し、どんな病院でも治療は可能」と言っているほどです。

「がんは怖い病気ではありませんが、がんになっても、元気に百歳まで生きられる時代です。定期的な検診、早期発見、早期治療でがんを克服、という姿勢を大切にしたいと思っています。」

「これは、個人に何が出来るか、(10月5日・ヤマテホール)

「わが国でも、環境問題の

一つである野生動物との関わりにおいて、新たな展開がみられる。イリオモテヤマネコを絶滅から救うために、西表島に遠隔監視装置を設置し、

「これは、個人に何が出来るか、(10月5日・ヤマテホール)

「これは、個人に何が出来るか、(10月5日・ヤマテホール)

「これは、個人に何が出来るか、(10月5日・ヤマテホール)

### 早期の治癒率90%超 定期検診こそ決め手



国立がんセンター中央病院名誉院長 市川平三郎氏

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

「環境問題は、大きなビジネスチャンスになる。二百年前の産業革命以来続いたモノづくりのスタイルに

文化・芸術・教育シリーズ 26

**「環業革命を興せ」**  
~21世紀・最初の25年の大仕事~

ノンフィクション作家  
**山根一眞氏**

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

## 地球環境への意識が 新しいビジネス生む



松沢哲郎氏

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

「この十年、日本は景気の低迷から這い上がれない状況にある。そして世界的には、

次回は：  
**天才チンパンジー アイちゃん育ての親**  
松沢哲郎氏を迎えて

公開講座ソフトサイエンスシリーズ第19回は、12月10日(土)、名古屋科学館ホールで開かれる。講師は京都大学霊長類研究所言語分野教授松沢哲郎氏で、テーマは「おかあさんになったアイちゃん進化の隣人チンパンジーの子育て」。

松沢氏は、犬山市にある霊長類研究所で天才チンパンジー、アイちゃんを育てた経験を通して子育てを考える。

聴講の問い合わせ、申し込みは、広報部公開講座担当へ。電話052-83357216

# 和気あいあい、前夜祭



二日夕方、豊田キャンパスで行われた前夜祭。大学祭のテーマ「創」のもとに、みんなで大学祭を創っていきいたいという思いを込めて、「ステージ」という枠を超えて楽しめるステージが企画された。図書館前ステージでは、ブースの出店者たちがクイズに参加。（写真）罰ゲームで用意された風船が目の前で大き

## 恨めしの雨でも乗り切りました

三日から始まった大学祭。あいにくの雨で一時は開催が危ぶまれたが、大学祭スタッフや関係者の熱意と協力により、開始時間は遅れたものの無事開催の運びとなった。オープニング企画「大学祭

く膨らみ続けるという予想外の成り行きに怯える仲間。そんな仲間をみて、会場に爆笑が起った。今年参加者の選択によってステージ展開が変わる構成にしたため、ワイワイ一緒に楽しむことができたようだ。豚汁も配られ、暖かい前夜祭となった。

(情宣局・長谷川千紗)

## OBも地域の人たちも

中京大学祭が11月2日から4日まで名古屋キャンパス、3、4両日、豊田キャンパスでにぎやかに行われた。ことしのテーマは名古屋キャンパスが「演」～produced by...」、豊田キャン

### 豊田キャンパスのテーマ「創～クリエイティブ中京～」

# 創

大学祭  
豊田実行委員長  
大石 安宏



## 参加者が考え、創る

今年のテーマは「創」クリエイティブ中京」ということで、実行委員会だけではなく来場していただいたみなさんにも創ってもらいたいと思いい、工夫を重ねました。様々な企画を通して学生・地域の方々が一緒になって楽しみ、同じ時間を共有すること、それが大学祭に参加する醍醐味だと思います。今年も無事に挙行することができました。最後になりましたが、協力していただいた皆様にお礼申し上げますとともに、来年の大学祭にもご期待ください。



クイズに参加する来場者

一緒に楽しんでいた。  
(情宣局・長谷川敬之)

## キャンパスを笑いの渦に「アメリカザリガニ」



観客をステージに上げて盛りあがる「アメリカザリガニ」

## 子供たち「ハム太郎」に大興奮！

四日、情報棟横ステージで行われた「ハム太郎といっしょ」。大人気アニメ「とっとこハム太郎」のキャラクター、ハム太郎が跳んだりはねたりの大活躍だった。「円頓寺」で展示されていたハム太郎のハリボテを町内



子供たちに大人気のハム太郎

四日、図書館前ステージでは、人気上昇中のお笑いコンビ、アメリカザリガニによる「バラエティークショール」が繰り上げられた。冷たい風が吹いたものの雲ひとつない晴天のもと、アメリカザリガニを見るために地元はもろもろ、わざわざ遠方からも多くの人たちが来場。第一部は「バラエティークショール」、第二部では「ジエスチャーゲーム」「借り物早食い競争」など、笑いの銀メダリスト「アメリカザリガニ」は、テンポのよいトークで豊田キャンパスに笑いの渦を巻き起こした。

(企画局・永山真弓)

(情宣局・長谷川千紗)

一日夜、中京大学祭の幕開け、前夜祭ライブには、現在売り出し中の新人バンド「チャコール・フィルター」が登

## 祭り気分盛り上げた「チャコール・フィルター」



ヤコール・フィルター」が登場。(写真)ガレリア内に特設されたステージは吹き抜ける空間が活かされ、中京大学祭ならではの開放的なライブとなった。

出演者のチャコール・フィルターは、今年の夏、彼らの曲が清涼飲料水のCMソングに起用されたことから知名度も上がり、中京大学生だけでなく、一般の方々も大勢つめかけた。アツペンボの曲に観客のテンションは大いに高まり、翌日から始まる本祭に向けてのお祭り気分を大いに盛り上げてくれた。

(副実行委員長・杉田健一)

## フットマツサージの店も

一日から四日まで予定されていた恒例のフリーマーケット。三日は雨で中止となったが、あとの二日間は、センタービル前の坂と野外ステージに十八店が並び、人通りも



多彩な店が並んだフリーマーケット

多く大盛況。幅広い年齢層の人たちに楽しんでもらおうと、学生だけでなく地域の方たちにも積極的に出店を募った結果、リサイクルの品ばかりでなく、手作りアクセサリーの店やフットマツサージの店まで登場。数々の個性的な店が来場者の目をひいていた。

(実行委員長・葺島 哲也)

# 楽しく中京大学祭

パスが「創~クリエイティヴ中京~」。大学祭に合わせ、父母のためのキャンパス見学会、OBのホームカミングデーが催され、大学祭を楽しむ父母やOBの姿もあちこちでみられた。

名古屋キャンパスのテーマ

「“演”~produced by...~」



大学祭実行委員長 葺島 哲也

# 演

## 一人ひとりが演出

今年の大学祭は、祭りを楽しんでもらうという受け身の形ではなく、祭りの楽しさを自ら発信する(人を楽しませる)という、今までにないコンセプトのもとに開催しました。三日間の本祭を通して、地域の方々、他大学の学生など、中京大学生だけではなく様々な方々に参加していただき、テーマの「演」にあるように、来場された一人ひとりが中京大学祭を演出することができたと思います。そして成功することができました。ご協力ありがとうございました。

N

A

G

O

Y

A

## 努力家のミス候補に拍手!



立ち見客も出た「ミス中京コンテスト」

今年で二十八回目を迎えるミス中京コンテストが三日、431教室で開催された。新たに設置された液晶プロジェ

クターで生中継映像を配信するという演出もみられ、例年以上の盛り上がりを見せた。一次審査(自己PR)では九人のミス候補から、サンバやダブルタッチなど本格的な練習を必要とするようなパフォーマンスが披露され、出場者たちの熱い思いを感じ取る事ができた。審査の結果選ばれたのは次のみなさん。

ミス中京 仁枝久美さん (文・英文2) 準ミス中京 長尾真以さん(心理・心理1) 審査員特別賞 藤井尚子さん(文・国文1)

(監査役 中西智哉)

## 研究会も「祭り」でアピール

### 自然科学研究会



一日から四日まで、421教室では自然科学研究会による展示が行われた。

干マは「森の博士」で、生物に関するものが展示の中心なせか、おなじみのドラエモンも登場。環境保全で見直される森の生きものたちを興味深げに見ている来場者も多かった。(写真)

(自然科学研究会・若林崇)

### 児童文化研究会



児童文化研究会による人形劇が、一日から四日まで42B教室で行われ、立ち見客が出るほどの観客を集めた。

人形やセットはすべて手作り。子供から大人まで楽しめるようにと演出や表現にも工夫を凝らして部員が熱演した。

小さな子供たちも最後まで面白そうに見入っていた。(写真)

(児童文化研究会・山本綾子)

写真④青木湖(向こう側)を見下ろして立つセミナーハウス全景  
 ⑤暖炉があつて温かみが増した、安らぎのあるラウンジ  
 ⑥スキーだけじゃないよ、各種の研修ができる研修室も...

# 青木湖セミナーハウスがオープン



長野県 白馬の青木湖畔に完成した「青木湖セミナーハウス」(愛称 レイクビュー白馬)は、十二月十五日竣工披露を行い、同二十一日にオープン。初日からスキーを楽しむ学生たちを大勢受け入れた。冬休み、春休みのレジャーやスキー研修はじめ各種の学生の研修で活用が期待されている。

## スキー研修に最適施設 初日から大勢受け入れ



## 豊かな自然 春夏秋冬の活用を

竣工披露式には梅村清弘総長・理事長、同窓会、父母会関係者らが出席。梅村総長・理事長が「学生のスキー研修に最適の施設ができた。ここを拠点に、学生生活が一層充実することを願っている」とあいさつ。式の後、ハウス内を見て回った。

青木湖セミナーハウスは、二階にプレイルーム、宿舎、露天風呂、二階にラウンジ、レストラン、セミナー室、一階にプレイルーム、宿舎、露天風呂、二階にラウンジ、レストラン、セミナー室などがあり、すべてが利用できる。

120人宿泊OK  
露天風呂あり

部屋から青木湖が楽しめる。  
セミナーハウスは、白馬さのさかスキー場のゲレンデ横に建設され、スキーイン、スキーアウトでき、スキーに最適なロケーション。豊かな自然、文化環境にも恵まれ、春夏秋冬四季シーズンに各種研修に利用できる。

### 学生の利用料金(1泊2食、税込み)

	休前日・年末年始	平日
ハイシーズン (12/20~3/31)	7,800円	6,800円
オフシーズン (4/1~12/19)	6,800円	5,800円

ゼミなどで利用する時は大学から補助が出る

利用料金は別表の通りで、スキー用具などはレンタルで利用できる。利用の申し込み、問い合わせは、電話0261-214500へ。



## 蓼科セミナーハウスにもどうぞ 新春 多彩なイベント

信州・蓼科高原の蓼科セミナーハウス(長野県茅野市豊平字東嶽三井の森内)も多彩なイベントを用意して、利用を呼びかけている。

新春のイベントでは、樽酒サービス=一月三日まで、餅つき、羽子板大会=一月二日、かまくら祭り(おしるし、甘酒、コーヒーサービス)=

二月初旬、中旬、春休み特別サービス=三月、ハウスにはデニスコート、バレーボールコートなど併設している。

蓼科セミナーハウスでは、学生の冬・春休みの研修活動などに「利用を」とPRしている。申し込み、問い合わせは、電話0266-762588。

### 津具高原寮は 老朽化で閉鎖

本学は十一月末日、愛知県・津具村にある津具高原寮を閉鎖、廃止した。

津具高原寮は一九六七年のオープン。木造平屋建てで、八畳の部屋七室、食堂、入浴施設、管理人室などがあり、陸上競技部など体育会加盟クラブの夏季合宿などに利用されてきた。建物が老朽化してきたうえ、ほかの研修施設が整備され利用者が減ってきたため、廃止した。